

Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



にこその中を見つめよう 博愛を広げるために

❧ No.12 1st June 2012 ❧



『Smart Rotaryを探して』

～継続できるロータリークラブとは～

+

『ガンバレ!日本のロータリークラブ』

国際ロータリー第2570地区
2011-2012年度ガバナー

立原雅夫

ロータリー親睦活動月間

「1年間、ご支援・ご協力ありがとうございました。」

いよいよ6月に入りロータリー年度の1年を振り返る時期になりました。本年度の総括は、改めて次号（特別号）にて報告させていただきます。

今月は、「親睦活動月間」です。ロータリー活動においても、さまざまな親睦を深めるチャンスがたくさんあります。各クラブについての炉辺会合や委員会、地区部門委員会やセミナーなどでも多くのメンバーとの交流の中で親睦が生まれます。また、外国のロータリアンとの交流、R財団の留学生、米山記念奨学生など、世代や慣習、文化の違いをお互いに乗り越えたロータリー特有の親睦は、夢あふれる未来へ向かっての活動となっております。

ガバナー同士の交流も国際協議会、国際大会、他地区大会などの多くの親睦の機会が良い結果を作る演出をしてくれます。また、ガバナー公式訪問やIMなどでも、皆様の元気の

2011-12年度国際ロータリー第2570地区

ガバナー 立原 雅夫

よい、楽しい企画がさまざまな親睦を生み、いっそうの内容の充実に貢献してくれました。今でも時々面白かった場面を思い出し、一人でこっそり笑っています。

ロータリーにおける本当の親睦とは、多くのロータリアンがそれぞれの活動を通じて、その主旨の達成のために大いに論議してその苦勞を分かち合い、その目的を達成した時に、お互いに友情と信頼、そして親睦関係を育み、真の『ロータリーの友』になる時だと思えます。

各クラブにおいても、親睦の力はメンバーの心を開き、クラブ活動の大きな一助となることは間違いありません。各ロータリークラブにおいては、メンバーが親睦を通じ、大いにロータリーを語り合い、友情を深め、新しい仲間を増やして「明るく・楽しく・美しい」クラブになり、発展することを期待します。

熊谷南ロータリークラブ創立15周年記念式典

会長 島崎 次弘（熊谷南）

熊谷南ロータリークラブは1997年5月7日に熊谷東ロータリークラブをスポンサークラブとして創立されました。スポンサークラブの皆様のご指導、熊谷市役所を始めとする地元公共団体のご協力、そして会員の家族の理解に支えられて今年度15周年を迎えることができました。この15周年を祝うために5月16日（水）にホテルガーデンパレスにて創立15周年記念式典が開催され、当日は熊谷市長ならびにご来賓の皆様、地区や第5グループの会長・幹事の皆様のご臨席を賜り、この記念すべき日を盛大に飾ることができました。

第1部記念式典では、ガバナー代理としてガバナーエレクトの鈴木秀憲様にご挨拶を頂戴し、当クラブ継続事業の「千年桜」と銘打った枝垂桜の植樹などの社会奉仕活動や、15周年記念事業として熊谷駅東口に寄贈した時計台の報告がなされました。また、米山記念奨学会へ寄付金を贈呈させて頂きました。第2部記念講演では加藤玄静バストガバナーから「これからのロータリーは」と題してご講話を頂き、第3部祝賀会は和やかな雰囲気の中で時間がオーバーするのにも気付かない位の盛り上がりの中でフィナーレを迎えることができました。これまでお世話になりましたすべての皆様に心より御礼申し上げます。

当クラブは現在会員数26名、まだまだ歴史の浅いクラブですが会員の平均年齢が若く、ベテラン、中堅、若手の年代のバランスがよいと

いう長所を持ったクラブです。この15周年はひとつの区切りですが、これを新たなスタートとして会員の皆様と共に未来志向で活動を進めて行きたいと思えます。



2012年地区協議会報告

次期地区幹事予定者 丸岡 章二（吹上）

2011年度国際ロータリー第2570地区協議会は4月22日（日）に東洋大学川越キャンパスで開催され全体会議を体育館、各分科会を教室で行いました。「奉仕を通じて平和を」をRI会長テーマとして700人が参加いたしました。

開会挨拶で立原雅夫ガバナーから3・11大震災の支援活動の報告と1年間の活動報告が行われ、会員皆さんの協力への感謝の言葉が述べられました。また2012年度は、7月から鈴木秀憲ガバナーがスタートするわけですが、国際ロータリーRI本部で研修を受け、鈴木秀憲ガバナーとしての希望にあふれた素晴らしい方針のもとに活動が進められると思いますとあいさつがありました。

来賓としてご臨席いただいた川合善明川越市長と東洋大学学長代理の歓迎挨拶がありました。

続いて2012年度鈴木秀憲ガバナーが2012年度の指針と方針を発表しました。第2570地区の重点課題はRIテーマを受けて「奉仕の追求」といたします。職業奉仕はロータリーの基本でもあり、自分と自分の職業を常に磨くことでもあると考えます。利益や売上高を競うのではなく、お客様の側に立って製造業は製品を、販売業は商品を、サービス業はサービスの内容を常にレベルアップすることが職業奉仕の本文と考えます。周囲への配慮も大切です。その結果「あの人のようになりたい」とロータリアンは尊敬され、憧れの的となります。

社会奉仕は社会の変化と共に常に変わるものであります。毎年行ってきたものを今年も行うのではなく定期的に見直しを行い、更には国際奉仕としては紛争解決や人道支援のために本当に必要な事業を具体的行動に移して行きます。

ついで2012年度ガバナーとして各部門ごとに目標と指針、分担金・予算を決め、新役員の紹介が行われ中井真一郎（所沢）ガバナーノミニーが紹介されて挨拶をされました。また次年度地区大会が25年4月20日（土）に熊谷市、4月21日（日）に鴻巣市文化センターで開催されることが決定されました。

午後は各部門ごとに分科会で目標と指針を協議して閉会になりました。報告の詳細は後日、地区協議会報告書が提出されます。



GSEチーム来日報告 Part2

先月号に引き続きGSEチームの来日報告をさせていただきます。今月号では、滞在された4週間の職業研修と日本文化の体験や交流の様子をお伝えいたします。

▶第一週 第1グループ

担当は、馬場弘ガバナー補佐が受入れの責任者として、川越地区の文化を紹介するプログラムを実施していただきました。またガバナークラブとしてウェルカムパーティーを川越プリンスホテルにて例会時に開催していただきました。当地区で最も歴史のある川越RCの例会に最初の公式行事としての出席が出来たことは、豪チームにとって素晴らしい研修の幕開けとなりました。地区からもガバナー補佐や役員、ホストファミリーの方々ともお会いできましたので、豪チームに安堵の様子が窺えました。

▶第二週 第2グループ

担当は、坂本元彦ガバナー補佐にお世話になりました。第二週から、本格的な研修が始まりました。ロータリアンであるグレッグ団長は、歯科医をしておりチームの中で唯一の男性。団員は全員が女性で、アマンダさんは、正看護師。術後の管理が専門で総合病院の責任者。ラーナさんはNPO（社会的弱者・女性の再就職支援や恵まれない子供の支援）代表。ハイディーさんは、電力会社のHEMS担当。（家庭電気の見える化をして、（デマンド）節電と省エナジーを進める重役。）カーステインさんは、日本語を小学校と高校で教える教師で元オリンピック水球の豪代表で後進の指導にも当たっている。という面々で、社会的に活躍している30代女性たちです。まるで、全員がバリバリのロータリアンのようでした。この頃、2人の団員から「自分の専門職（プロフェッション）の研修先が希望通りになってない。」と、クレームがでました。このまま希望が叶えられないのであれば帰国するとまでグレッグ団長に迫ったため、その対応に追われたこともありました。

▶第三週 第3グループ

担当は、井花富男ガバナー補佐にお世話になりました。この頃から、日本の文化にも慣れてきた様子。何しろ殆どの団員が日本に何度も来日していたので、箸も上手に使い、日本食はなんでも食べられました。日本語も会話程度なら殆どの団員ができるので、彼らの具体的な要望が段々と大きな声になって参りました。今回のGSEからは、以前のように、全員で主に観光に出かけるのではなく、個々の専門職の研修を提供しよう（RI規定通り）と、できるだけそれぞれの希望先へご案内することにいたしました。言葉の壁もあり現実的に100%という訳にはいきませんので、井花ガバナー補佐には本当にご心労をおかけいたしました。グレッグ団長の良き相談相手をしていただき又、団長のホストファミリーをお引き受けいただいたこと改めて御礼申し上げます。日本人と違い個人の主張があればあるほど良いとされる、お国柄ですからこのギャップは、私にとっても重圧でした。

そんな中、団員の希望を出来るだけ叶えてくださり、研修先も時間のない中で、お手配してくださり、団員も満足してもらえるようになりました。

R財団補助金奨学委員[GSE担当] 井桁 憲治（熊谷東）

▶第四週 第4グループ

担当は、山田勝治ガバナー補佐にお世話になりました。この週から、県北の代表的文化の香りを残す本庄市・深谷市を中心とした地区へ移動。この移動日は個々の職業研修をしながら、他の団員は団体での研修や観光も進めて行くように致しました。徐々に団員の希望が叶えられていることが理解されてまいりましたので、団長のグレッグさんも安心したようでした。が、間もなくプログラムの変更要請がもたらされました。団員4人の全員が日光より、東京ディズニーランドへ行きたいとのこと。折角、会員が下見までして準備してくださったのに、と、山田ガバナー補佐が嘆いておりましたが、無理な要求を叶えてくださりました。お別れには、寿司職人を招いて巻き寿司の作り方を伝授してくださり、本当に喜んでおりました。

▶第五週 第5グループ

担当は、鈴木秀憲ガバナー補佐にお世話になりました。今回の豪の団員たちは本当に優秀で、母国の派遣企業の期待も相当なものがありました。このGSEでの研修の成果がなくてはならないものであったのです。彼女たちの研修意欲はそこから来ていました。それぞれの要求が必然であったのです。鈴木ガバナー補佐には、国際NGOに引率していただき、茂木R財団補助金委員長には、東京電力まで引率をお願いし、本当にありがとうございました。小生も豪大使館やパナソニック、桜満開の千鳥ヶ淵へ引率して参りました。行田アイトピアでのフェアウェルパーティーには、大勢の支えてくださったホストファミリーのみなさまと再会できたこと。埼玉のこの2570地区で研修できたことが、彼らの人生にかけがえのない良き経験と思い出になったと確信しております。本当にありがとうございました。



2012年度米山記念奨学生 オリエンテーション及びカウンセラー会議

米山記念奨学部門委員長 大澤 衛（和光）

遅咲きの桜の花びらが水面に浮かぶ4月14日(土)、嵐山町・国立女性教育会館に於いて次年度米山記念奨学生のオリエンテーションが、初の試みとして1泊2日の日程で実施されました。参加した奨学生数は新規17名、継続4名。

50分間を6セッション。RCの概要から学友会の活動まで、学友3名のご協力をいただき、それぞれのセッション7名ずつに分かれメモを取りながら、充実した6つの会議を受講されました。宿泊の夜の会議は、地区役員を交え全員車座になり、3時間を超える意見交換会となり大変有意義な時を過ごせたものと存じます。二日目15日(日)午後からは、「カウンセラー会議」を実施。



第2回社会奉仕部門セミナー報告

社会奉仕部門としては、昨年3月12日(土)にセミナーを予定しておりましたが、大震災のため急遽中止され、当該年度第1回セミナーは、震災支援の最前線RID2520(宮城岩手)PG 笹氣光祥様を狭山市智光山勤労福祉センターに招き、支援のあり方、現地の生の声を講演いただき、それぞれのRCに於いて支援の先駆けとなりました。第2回のセミナーとして、震災における自衛隊の活躍は頼もしい限りでありまして、忘れた頃に襲われる災害に備え、災害発生後に即刻行動する航空自衛隊の対応を学習すべく航空自衛隊入間基地と協議を重ね、当初4月11日(水)を予定しましたが、北朝鮮のミサイル発射にかかる警戒態勢のため、延期開催にございました。

平日開催のセミナーにもかかわらず、60名の方に参加頂きました。定刻前に入間基地正門前に社会奉仕部門地区役員により受付が設けられ、その後自衛隊のバス2台で基地内に移動しました。

最初に飛行場にて、震災支援物資輸送に用いたC1の輸送機を見学。カーゴドアを開きローディングランプを下ろした状態で、操縦席までパイロットより説明を受けました。

続いて、基地内入間IN(基地内官営ビジネスホテル)の集会室において、入間基地雇用協議会会長 豊田義継会長(入間RC)の挨拶。ガバナーより入間基地に感謝の挨拶が行われ、航空自衛隊中部航空警戒管制団副司令 尾関光彦様より、昨今の航空自衛隊の任務について、日本の領海におけるロシア・中国の偵察飛行の実態、北朝鮮ミサイルの探知等講演いただきました。

その後、現地に派遣された自衛官の行方不明者の搜索活動についても講演いただきました。

引き続き、ロータリーのセミナーゆえ、ガバナーによる点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング、奉仕の理想を高らかに斉唱し開会した。

45名のロータリアンの参加を賜り、鈴木秀憲ガバナーエレクト、梅沢定彦PG、金子千侍奨学会理事より、ご挨拶、激励の言葉をいただき、各クラブカウンセラーさんと打合せを行いました。その後、奨学生による「スピーチ」が行われ、緊張の中にも、新たな決意が感じられました。

これからの一年間(二年)、10月の「米山月間」に拘わらず、各クラブに訪問いたしますので、卓話の時間を次年度のプログラムに予定していただき、ご指導いただきますよう、よろしく願ひいたします。



社会奉仕部門委員長 田中 八束（狭山中央）

木藤文雄社会奉仕委員長、醍醐治江ブライダル委員長、新井啓介世界遺産登録推進委員長より報告された。

バストガバナー石川嘉彦様、ガバナー立原雅夫様の講評、閉会点鐘を以って終了。バスにて正門前に戻り散会した。

平日開催のセミナーにもかかわらず、参加くださった会員にお礼申し上げます。

入間基地と綿密な連絡協議渉外活動を担当された斉藤榮作社会奉仕服委員長(入間RC)のご尽力、入間基地雇用協議会の豊田義継会長のご協力、社会奉仕部門地区役員各位のご支援を得て、感謝申し上げます。



R L I 研修について報告と評価

R L I（ロータリー・リーダーシップ研究会）第1回目のパート1から3迄のシリーズが終了しました。延べ135名の方が受講され、29名が見事終了されました。

2009年度に研究を始め、この間説明会やD L 養成講座、新入会員研修会等々の経験を積み、今年度にR L I が開催でき他地区と肩を並べる事ができました。

R L I は研修方法の一つで、ロータリーを活性化することが目的です。昨今、ロータリーについて十分な知識を持たない会員が増え、ロータリーについて語り合う事も出来ず、理解しないまま去る人が多く非常に残念です。この事がロータリーの活力を殺んでいる原因かもしれません。

R L I は従来の講義スタイルではなく、D L（ディスカッション・リーダー）の進行のもと、各セッション課題を参加

R L I 研修委員 浅田 進（本庄南）

者同士の発言による討議を通じて、自分自身の解答や方向性を見出す「気付きの場」です。「お互いの意見交換を通じて気付き合う」所謂「草の根」研修です。それは「気付いた」事項を後日自ら調べるか、何かの機会に気付く仕掛けです。

この活動を通じて、ロータリアンとして成長し、充実した活動するためには、一人ひとりが本当に理解し、自発的な動機を高め、会話を活発にしてクラブの活動につなげて行く、その動機になったのではと評価しております。

次年度は今回修了者を含めたD L 養成講座の開催と上期・下期にパート1～3の開催を計画しております。多くの会員がR L I に参加され、更にこの方式を使ったクラブ・フォーラムを開催されて活力あるクラブづくりに邁進されるよう期待します。

青少年交換委員会報告 第42期生最終オリエンテーション開催

青少年交換委員長 宮原 克平（志木）

派遣第42期生の最後となるオリエンテーションが5月20日（日）午後から国立女性教育会館で開催されました。この日は総仕上げと言う事でR O T E X も多数参加し、にぎやかなオリエンテーションとなりました。派遣中の突発事故を想定した対応訓練や実際に起こった事例をR O T E X から出題し、解決案を派遣生で考える訓練など答えに詰まる事もありましたが、派遣生は目前の派遣が迫っているので真剣に向き合っていました。後半には、突然ふられた場合のパフォーマンスを各派遣生が披露しました。前もって用意した大正琴の披露、習字で国の漢字名を書き、国当てクイズや種がばればれな手品、困って歌を歌うなど色々なパフォーマンスが行われ、笑いに包まれました。中には参加ロータリアンが見るに見かねて手品を教えたり、和気あいあいのうちに3時間のオリエンテーションが終了しました。今後、彼らは相手国からギャランティフォームが届き次第、自分でビザ申請をしたり、渡航の準備に入ります。1年後に彼らが一回りも二回りも大きくなって帰ってくる事を楽しみにして委員達は待っています。



R 財団奨学生知事表敬訪問

過日5月21日（月）に、ロータリー財団奨学生知事表敬訪問及び埼玉親善大使委嘱式に、第2570地区・第2770地区合同で出席いたしました。当地区からは、立原ガバナー、松本R財団部門委員長、他5名の地区委員。第2770地区からは三國ガバナー他4名の同席のもと、民間基金では世界最大規模の海外奨学金プログラムを実施しているロータリー財団から、海外の大学へ留学する奨学生、当地区から3名、第2770地区から4名に対し知事より「埼玉親善大使」の委嘱状が手渡されました。財団奨学生として国際親善大使を務めるとともに、留学先と埼玉県との友好親善の懸け橋として活躍していただき、さらに世界を舞台に活動することができる「グローバル人材」となるよう激励をいただきました。

R財団補助金奨学委員長 茂木 聡（本庄）



ポリオワクチン投与レポート



写真 A

写真 A………… 関場慶博団長投与済
左小指第1関節皮膚部までマーク

写真 B………… 口を開けてくれない

写真 C………… 口を開けて貰うため懸命にご機嫌とり

写真 D………… やっと口を開けて貰えた3滴以上要投与
左眉毛の白点がワクチン

写真 E………… 関場慶博団長

Photo by Allison Kwesell



写真 B



写真 C



写真 D



写真 E

表彰

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



竹ノ谷 誠 (東松山)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



高橋 久男 (朝霞キャロット)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



高橋 茂夫 (朝霞キャロット)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



渡邊 栄 (朝霞キャロット)

ボール・ハリス・フェロー



高橋 悦次郎 (朝霞キャロット)

ボール・ハリス・フェロー



長峯 宣幸 (羽生)

ベネファクター



岩下 正基 (志木)

米山功労者 (21 回目)



西川 武重郎 (志木)

米山功労者 (5 回目)



荒尾 清 (東松山)

米山功労者 (4 回目)



飯田 富夫 (志木)

米山功労者 (4 回目)



志村 武一郎 (志木)

米山功労者 (3 回目)



長島 功二 (志木)

米山功労者 (3 回目)



斉藤 紀雄 (志木)

米山功労者 (3 回目)



高野 邦夫 (志木)

米山功労者 (2 回目)



尾崎 征男 (志木)

米山功労者 (1 回目)



三上 隆俊 (志木)

新会員のご紹介



松本 伸一郎

クラブ名: 富士見 RC
入会年月日: 2012 年 4 月 6 日
勤務先: (株) 松本商会
役職: 社長



柳 裕二

クラブ名: 富士見 RC
入会年月日: 2012 年 5 月 11 日
勤務先: (株) ワイズトラスト
役職: 代表取締役



吉松 英太郎

クラブ名: 所沢 RC
入会年月日: 2012 年 5 月 22 日
勤務先: 野村証券(株) 所沢支店
役職: 支店長



井口 一世

クラブ名: 所沢 RC
入会年月日: 2012 年 6 月 5 日
勤務先: (株) 井口一世
役職: 代表取締役



萩野 巳喜雄

クラブ名: 所沢 RC
入会年月日: 2012 年 6 月 5 日
勤務先: (有) 油屋商店
役職: 代表取締役



神谷 規明

クラブ名: 所沢 RC
入会年月日: 2012 年 6 月 5 日
勤務先: 医療法人普風会 まつおか矯正歯科クリニック
役職: 取締役



古谷 明彦

クラブ名: 新所沢 RC
入会年月日: 2012 年 5 月 8 日
勤務先: 武蔵野歯科診療所
役職: 院長



鈴木 洋明

クラブ名: 入間南 RC
入会年月日: 2012 年 4 月 17 日
勤務先: (有) 鈴木工務店
役職: 代表取締役



清水 洋行

クラブ名: 入間南 RC
入会年月日: 2012 年 4 月 17 日
勤務先: 清水住宅産業(株)
役職: 取締役



金井 義幸

クラブ名: 本庄 RC
入会年月日: 2012 年 4 月 5 日
勤務先: 本庄プロパティス商会
役職: 代表



織田 裕之

クラブ名: 本庄 RC
入会年月日: 2012 年 5 月 10 日
勤務先: 賛光電器販売(株)
役職: 営業統括責任者

訃報

慎んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



望月 正紀 (朝霞)

2012 年 4 月 19 日
ご逝去されました。(享年 75 歳)
ロータリー歴: 1967 年入会
2008 年再入会



守谷 寛 (所沢中央)

2012 年 3 月 31 日
ご逝去されました。(享年 86 歳)
ロータリー歴: 1992 年入会



山内 明善 (狭山中央)

2012 年 5 月 7 日
ご逝去されました。(享年 63 歳)
ロータリー歴: 1993 年入会



神保 吉平 (深谷)

2012 年 5 月 31 日
ご逝去されました。(享年 61 歳)
ロータリー歴: 2008 年入会

焦げたユニフォーム

読者のみなさん！

月信5月号、ガバナーご挨拶「2012年国際大会（タイ・バンコク）に参加して！」をご覧になりましたか？

ガバナーが不自然に腕を組んでいます、その原因を今そっとみなさんにお教えします。

実はこの朝ガバナーは宿泊先のホテルで朝食時、同行した川越のメンバーと歓談中何気なく横に置いたブレザーから煙が上がっているのを発見したのです。

写真を見ていただければお分かりいただけると思いますが、ブレザーの下には照明があり、その熱でご覧のように無様なブレザーになり果てたのです。

しかしこれは今年度の世界共通のガバナーのユニフォーム。

他の物を着るわけにいかず、手で焦げた穴を隠しつつ、大会に臨んだのでした。



地区幹事 小谷野和博（川越）

文庫通信（296号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

日本の先輩ロータリアンのロータリー観

- ◎「さわやかインタビュー 人間米山梅吉を大いに語る(その1～3)」… 湯浅藤三・杉谷武雄…〔1986〕 22p
米山記念奨学会
- ◎「大夢翁 土屋元作伝 第一章・第二章」…………… 日出RC編 ……〔1996〕 24p
- ◎「『奉仕の理想の意味』ポール・ハリス『角砂糖クラブとこんべい糖クラブ』齊木竜治郎『常識の意味』米山梅吉」…………… 辻忠夫編 ……〔1991〕 3p
(ロータリー百話) D.268
- ◎「ロータリー・ニュースとガバナー昔話」…………… 直木太一郎…〔1975〕 79p
神戸 RC
- ◎「ロータリー・ニュース 1981年～83年」…………… 直木太一郎…〔1983〕 99p
神戸 RC
- ◎「前原ガバナー講話集」…………… D.355…………… 87p
[上記申込先：ロータリー文庫]
- ◎「ロータリアン福島喜三次傳(日本ロータリーの曙)」…………… 蒲原権編 ……〔1986〕 102p
有田 RC
[申込先：有田 RC FAX (0955)43-3140]
- ◎「ロータリーの本」…………… 森 光繁 ……〔1978〕 126p
今治 RC
[申込先：今治 RC FAX (0898)22-3952]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

表紙の絵の紹介

～ガバナー月信6月号表紙～
「佳宵」

蔵造りの街並にも夕闇が迫ろうとしています。さる日、一輪の花が開いたような娘に出会いました。人の一生のうちでも最も美しいときであろうか。車夫との短い会話、お互いに「ありがとうとさんでした」、「ありがとうとさんで…」と一瞬のときが永遠であるかのような情に満ちた世界…そんな光景をいつか描いてみたいと思っていました。

歴史の街川越でもこの周辺は老舗や銀行などが並び地元の生活者、観光の人達で行きかう人々も様々、そしてその人々も等しく己だけの苦難を背負っているであろうに…。

一瞬、打たれたように私は見知らぬ人々にも最大の願いを込めてその幸せを希わずにはいられなかった。朝の来ない夜はないのだし、どうか幸せであってくれと。

吉野 實（川越小江戸）

「クラブの話題」お知らせください！

各クラブの活動に関する記事や話題を、400字程度 の原稿と写真で、月信編集部までお寄せください。ホットなニュースをお待ち申しあげております。

国際ロータリー第2570地区 出席率・会員数報告4月

クラブ名		例会数	出席率（％）		会員数（人）					
			4月	通算	年初	4月末	4月入会	4月退会	本年度純増	女性会員
第1グループ	川越	4	82.45	86.75	77	86	4	2	9	0
	東松山	4	58.43	67.57	36	36	0	0	0	1
	小川	4	79.54	79.88	11	12	0	0	1	1
	坂戸	4	72.15	81.39	26	26	0	1	0	0
	越生毛呂	3	77.30	73.68	28	26	0	0	-2	3
	川越小江戸	3	96.70	96.55	16	14	0	0	-2	0
	川越西	4	81.67	81.14	13	15	0	0	2	0
	鶴ヶ島	4	87.00	83.70	24	25	0	0	1	2
	川越中央	4	81.09	83.59	32	32	0	0	0	0
	坂戸さつき	4	65.48	72.32	20	21	0	0	1	5
第2グループ	東松山むさし	4	86.70	87.65	35	36	0	0	1	4
	朝霞	4	94.24	99.11	35	34	0	1	-1	0
	ふじみ野	4	83.92	84.71	15	15	0	0	0	0
	志本	4	92.68	94.30	50	50	0	0	0	-1
	富士見	4	91.83	87.74	47	49	1	0	2	0
	新座	4	90.00	90.57	26	26	0	0	0	2
	和光	3	94.74	88.88	21	21	0	0	0	2
	朝霞キャロット	4	96.16	92.57	13	13	0	0	0	0
	志木柳瀬川	5	92.30	93.21	10	13	0	0	3	4
	新座こぶし	4	90.63	93.00	16	16	0	0	0	3
第3グループ	人間	4	88.40	83.46	42	40	0	0	-2	1
	所沢	4	84.30	84.68	60	55	0	1	-5	4
	飯能	4	91.67	90.12	55	54	0	1	-1	0
	狭山	4	100.00	90.00	17	18	0	0	1	1
	新所沢	3	82.53	85.29	21	20	0	1	-1	1
	日高	4	84.20	81.09	26	26	0	0	0	3
	所沢西	4	87.50	84.81	39	38	0	0	-1	1
	新狭山	4	78.15	84.56	24	26	0	0	2	0
	所沢東	4	87.76	89.58	38	37	0	0	-1	3
	人間南	4	94.17	87.91	34	39	4	0	5	0
第4グループ	所沢中央	4	94.90	95.74	37	37	0	1	0	0
	狭山中央	4	80.94	83.71	31	30	0	0	-1	5
	深谷	4	87.30	81.13	56	58	1	0	2	8
	本庄	4	79.80	83.11	65	73	1	0	8	7
	秩父	4	75.60	79.93	51	50	0	0	-1	0
	寄居	4	71.05	75.51	34	38	1	0	4	0
	児玉	3	66.67	72.39	11	9	0	0	-2	0
	岡部	3	75.00	78.57	19	19	0	0	0	2
	深谷東	4	69.11	69.04	72	73	0	0	1	0
	川本	4	96.00	93.00	12	11	0	0	-1	0
第5グループ	皆野・長瀬	4	90.40	87.81	14	13	0	0	-1	1
	本庄南	4	93.86	80.11	22	21	0	0	-1	0
	深谷ノース	4	85.60	80.31	29	33	0	0	4	0
	熊谷	4	70.18	74.99	88	92	0	0	4	3
	行田	4	64.90	72.17	54	56	0	0	2	3
	羽生	4	85.38	83.38	37	42	0	0	5	2
	加須	4	84.60	85.86	38	39	0	0	1	1
	熊谷西	3	50.00	71.39	21	18	0	0	-3	0
	行田さくら	4	83.10	79.83	40	42	0	0	2	0
	熊谷東	4	93.70	95.00	29	32	0	0	3	2
第5グループ	吹上	4	91.60	92.65	12	12	0	0	0	0
	熊谷龍原	4	83.92	89.63	27	28	0	0	1	0
	熊谷南	4	63.50	62.05	27	26	0	0	-1	1
	合計(または平均)	／	83.22	84.10	1733	1771	12	8	38	76

※出席率・会員数報告は、毎月15日の地区HPの集計を元に作成しています。

6月のスケジュール

6月		
2	土	R財団国際親善奨学生第5回オリエンテーション及び歓送迎会(オルモ) 2012-13クラブ奉仕部門第1回会員増強セミナー(紫雲閣)
3	日	青少年交換閉講式(川越プリンスホテル)
10	日	米山学友総会(東武ホテル)
14	木	青少年交換知事表敬訪問(埼玉県庁)
16	土	地区役員・クラブ会長幹事合同会議(川越プリンスホテル)

ロータリー川柳

ロータリー 愛と絆の三〇年

例会はお昼寝タイムじゃありません
三十路でも八十路でもロータリアン

きれいだけど蝶はとまらぬ
つくり花 見開いた友を枕に目が覚める

ロータリーイベント楽しみ若返り

新会員夢にまで見たロータリー

病みて知る四ツのテストと青い空

地区大会なじみの友にあえる場所

歯車の歯も抜ける今日髪も抜け

老骨に奉仕のためと鞭を打つ

引間 豊日高

大河内隆敏(人間南)

阿久津 馨(和光)

遠藤 好一(人間南)

鎌田 良昭(和光)

大野 快三(人間南)

町田 靖夫(秩父)

野原正次郎(川越西)

澤田 広造(人間南)

橋谷 玄秀(人間南)

永井 忠造(秩父)



国際ロータリー第2570地区 2011-2012 年度ガバナー 立原 雅夫

ガバナー事務所 〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町11-27-2F
TEL 049-293-6522 E-mail: info2011@mail.rid2570.gr.jp
FAX 049-293-6523 URL: <http://www.rid2570.gr.jp/2011/>
